

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

今まで共学で学んでいましたが、女子大で学んでみたいと思い、
高一の夏にオープンキャンパスに参加したことをきっかけに
同志社女子大学を志望校と決めました。

受験勉強の進め方【1学期】

1学期は英語を中心に学習しました。英語は毎日の積み重ねが大切と考え、毎日同じ時間に英単語の暗記をして3ヶ月で2000単語覚えめました。単語帳を何冊も買うより、一冊を何十周もして覚える方が良いと思います。また、英単語アプリを使うのも手軽に学習できるのでおすすめです。

受験勉強の進め方【夏休み】

1人でずっと勉強するのは辛いと思います。私は誰かと一緒に勉強する方がはかどるので、学校や塾の夏期講座を利用していました。塾では主にセンター試験の過去問を解いていました。共通テストを受けない人も解く価値はあると思います。教科書レベルの問題がほとんどなので、共通テストで点がとれないなら難関私大は難しいと思いますので、ぜひ試してみてください。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

2学期からは自分が受ける大学の過去問をひたすら解きました。同志社女子大学の推薦入試は年内に始まるので、周りの人より少し早く受験モードに入ります。この頃は不安でいっぱいでしたが、絶対に合格するという強い意志を持って、試験が始まる直前まで勉強しました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

私は高一の夏から同志社女子大学を志望していましたが、コロナ禍や自分の体調不良でモチベーションが落ちてしまうこともありました。そんな時は、大学の資料を読んだり、オープンキャンパスに行ったり、自分が同女生になった時の姿を想像して、また頑張ろうと思えるようになりました。オープンキャンパスでもらった文房具を使って勉強するのもおすすめです。

受験生のみなさんへ

合格するまでは体力的にも精神的にも辛い日々が続きますが、合格通知を頂いた日は人生で一番の達成感を味わうことができました。模試がA判定でなくても、評定平均が低くても、最後まで諦めなければ合格する可能性はあるので、頑張ってください。応援しています。

